



パッション トーク セッション

VOL.22

ネクシィーズグループ 近藤太香巳社長 × ファイン・ラボ 林 芳樹社長

人体に無害のウイルス除去剤を開発 飲食店や高齢者施設への普及をスタート

19歳で起業。2004年、自らの直感と情熱を武器に当時最年少となる37歳で東証一部上場を果たしたネクシィーズグループの近藤太香巳社長。一介の若者から成功者へと駆け上がったその起業人生には、数えきれない成功・失敗・挫折が含まれている。そんな近藤社長が、次世代を担う経営者を招いて経営について語るのが同連載だ。22回目となる今回は、画期的な除菌剤を開発し、ネクシィーズグループと業務提携したファイン・ラボの林芳樹社長だ。

近藤 実はファイン・ラボは当社が出資している企業の1つで、今回の対談もすごく楽しみにしていました。林 ネクシィーズグループからのご出資ならびに、業務提携をして頂き、非常に光栄であります。おかげさまで当社の製品である「アクアウィッシュ」も新しいステージに入れようです。

近藤 「アクアウィッシュ」ですが、既存の除菌剤と比べて明らかに革新的なものです。今までの除菌剤は、除菌・消毒作用があると言いつつ、体に良くない物質が含まれているものがほとんどでした。一方でアクアウィッシュは人間の口の中に入っても害がない上に、とっても強力な除菌作用がありますので、食中毒や感染症の予防につながります。

林 実は最近、製品のエビデンスとして、ノロウイルスの実験データを取ることができたのです。アクアウィッシュ1mlを検体として、そこにノロウイルスの代替ウイルスとして広く使用されている「ネコカリシウイルス」を0・1ml添加して実験しました。その結果、ネコカリシウイルスは、わずか15秒で不活化したのです。

その他、大腸菌やサルモネラ菌、黄色ブドウ球菌で実験したところ、15秒で不活化したというデータが取れました。ロシリーズ」の中に、アクアウィッシュをラインナップすることにしました。林 発売してからすぐ売れたので、大変驚いています。さすがネクシィーズグループだと改めて感じました。近藤 実際、林社長は、どの業界にこの商品の導入を狙っていますか。林 先ほどの話に挙げたように、飲食店は導入しやすいと思いますが、個人的には特別養護老人ホームといった高齢者向けの施設に普及していきたいと思っています。今の時期、子どもや高齢者のような免疫が弱い人はインフルエンザに感染しやすいですから、予防には効果的だからです。

噴霧器を飲食店の厨房や施設のエントランスなどに設置していただければ、細菌や二オイ菌の除菌になります。特に喫煙所やトイレ、ごみ置き場なんかにも置いてもらえるとすごい消臭効果があります。林 今回の業務提携で、超音波噴霧器とアクアウィッシュの原液が特別パッケージで月額レンタルされます。これは空間除菌の効果をさらに広めることにつながると思っています。近藤 代表はどのようにお考えですか。近藤 老人ホームは良いと思います。当社はレストランや旅館に特化していきたいですね。料理人が消毒した

れました。アクアウィッシュは食塩水を電気分解することによって生成される「電解次亜水（でんかいじあすい）」という水です。これは厚生労働省が食品添加物の一つとして認定しているもので、原材料は「水」と「塩」のみですから、万が一口に含んでも問題ありません。

近藤 15秒とすごい除菌力ですね。飲食店に置いてもらえれば、食中毒の予防が期待できそうですね。

林 先日、当社が行った調査によれば、飲食店の7割がアルコール系の除菌剤を導入していることが分かりました。ただ手が濡れた状態でアルコールを付けると、除菌効果はほぼなくなりますから、食中毒の感染が起こってしまう可能性もあるのです。一方で、アクアウィッシュは濡れている場所でも変わらない除菌効果を発揮します。

実際に飲食店でアクアウィッシュを使用していた実験データがあります。食中毒というノロウイルスという印象を抱く人は多いのですが、今年は、鶏とその卵の殻に付着している「カンピロバクター」という細菌が流行しています。アクアウィッシュは、このカンピロバクターに関して除菌作用があることが証明されました。

つい先日、チキン料理のレストランを複数店舗で展開する某上場企業が行った独自調査によると、厨房内の鶏肉から検出されていた100グラムのカンピロバクターと黄色ブドウ球菌、陽性だった大腸菌が、全て陰性になったのです。企業の統括の方は、「今まで使ったものの中で一番いい」と言ってくれていました。

近藤 それだけアクアウィッシュは群を抜いているということですね。そういえば、毎年日本で流行するインフルエンザにも応用できるんじゃないですか。

林 インフルエンザに関してもエビデンスがあります。アクアウィッシュにインフルエンザウイルスのウイルス液を混合した結果、ウイルスは1分で不活化することがわかりました。実はインフルエンザのエビデンスを出すためには、大規模なシエラタ金も必要ですので難しく、これを公表できている次亜塩素酸水は、現時点でアクアウィッシュただ一つなのです。

近藤 除菌が必要などころには全て使えますね。私としては世の中の除菌・消臭剤や消毒と言つと、「頭が痛い」、「めまいがした」など、何かを殺すために何か有害なものを

